

キンボールの紹介



カナダで生まれたニュースポーツ「キンボール」を紹介します。キンボールは、1986年にカナダの体育教師、マリオ・ドゥマースさんが考案した屋内競技です。彼は、若年層の無気力感や他人に無関心である様子に危機感を持ち、「生きる喜びなど感動の共有や協調性を高める」ことにつなげようと、試行錯誤の末この競技を完成させました。以後アメリカやヨーロッパ諸国、そして日本にも広がり、現在世界では500万人以上の人々が楽しむスポーツに発展しています。

競技は、直径122cm、約1kgの大きなボールを使い、1チーム4名、3チームでプレーします。ボールをヒットするチームはレシーブするチームを指定した後、1人がボールを叩き上げます。この時必ず、「オムニキン」という言葉を相手チームカラーの前に発声します。例えば「オムニキン、ブラック」と発声した後にサーブしなければなりません。指定されたチームはボールが地面につく前に全員で受け取りにいかねばなりません。レシーブ成功ならば攻撃権が移動、レシーブ失敗なら他の2チームに1点ずつ入ります。

巨大なボールを床に落とさないようにするには、自ら積極的にゲームに参加しなければならず、全員の協力も必要となるため、チームの一体感と、協調性を養う事ができます。

気軽に楽しめ、仲間とのコミュニケーションが深まるキンボール。みなさんもぜひ体験してみてくださいはいかがでしょうか。

オムニキンとは、「すべての人が楽しめるスポーツ」という造語。